

インフルエンザ・感染性胃腸炎に注意しましょう！

毎年、晩秋から冬頃にかけてインフルエンザ及び感染性胃腸炎が流行する傾向にあります。先週末より市内の小学校においても、ノロウイルスが原因とみられる感染性胃腸炎で多数の児童が欠席するという事案が発生しています。

本校においても、下痢・腹痛等の症状で欠席する子どもの数が増えてきています。そこで、本日すべての学級で別添「インフルエンザ・感染性胃腸炎に注意しましょう！」のリーフレットを使っての学級指導を行い、注意を呼びかけました。

つきましては、各家庭でもリーフレットを参考にいただき、感染予防に努めていただきますようよろしくお願いします。

感染の拡大を防ぐため、学校において下痢・吐き気・嘔吐（おうと）・腹痛・発熱等の感染症胃腸炎を疑う症状があるお子さんにつきましては、早めのお迎えをお願いする場合がありますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。



「ネット依存症」にご注意を！！

先日、4年生以上を対象とした「インターネット（スマートフォン、携帯電話、パソコン等）の使用状況に関するアンケート調査」（教育委員会より依頼）を実施し、その結果がまとまりました。

そのなかで、数パーセントと割合は高くはありませんが、本校においても「ネット依存症」が疑われる子どもがいることが判明してきました。

「ネット依存症」が疑われる症状としては、「使用時間を短くしたり、やめようとしたとき、落ち着かなかったり、不機嫌や落ち込み、またはイライラなどを感じる。」「インターネット等のために、大切な人間関係、学校や塾、部活のことを台無しにしたり、またはしそうなになったりしたことがある。」「インターネット等への熱中し過ぎを隠すため、家族や学校の先生、その他の人たちに嘘をついたことがある。」といったものです。

二学期最終日となる終業式の中でも、生活指導担当の者から再度冬休み中の生活の仕方として話をする予定ですが、各家庭においてもお子さんが「ネット依存症」とならないための話し合いやルールづくりをお願いします。

